

Day16：一番大切なこと

「律法全体は一つの戒めに要約されます。『あなたの隣人をあなた自身と同じように愛しなさい』」

(ガラテヤ 5：14、NIV)

みんなはいろんな方程式を学校で学んだと思いますが、次の問題を解いてみてください。

人生 - ??? = 0 (ゼロ)

分かりましたか？聖書は、「私が何を言おうと、信じよう、しよう、『愛』がなければ私は破産者にすぎない」といっています。神様は愛です。ですから、私たちが最も神様に似る時とは、愛を実践している時なのです。神様は、私たちが特に神の家族のメンバーを愛するようにと願っておられます。ご自分の家族を際立たせるものが愛であってほしいと願っておられ、私たちが愛し合うことで周りの人々が神様を知ると言われました。しかし、神の家族には気のあう人たちばかりではありません。いらいらさせる人たちとも定期的に交わりをもち、友情を深めることはできるでしょうか？見返りを期待せず、無償で相手を愛することはできるでしょうか？私たちは、一生涯をかけて(!)人間関係の中で愛することを学ぶのです。では愛することとはどんなことなのでしょうか？

**愛は人生の最優先事項**：あなたの毎日を振り返ってみてください。テスト勉強、部活、バイト、カラオケにデート・・・いろいろな優先事項の中で、「人との関係」はどれほど重要視されているでしょうか？神様があなたの生活の中で最も重要視しているのは、あなたの成績でも、お金でも、賞状やトロフィーでもありません。あなたがどのように人と接し、どれだけ愛を込めて物事に取り組んでいるかということに神様は注目しておられます。実際のところ、「あなたがどのように人と接してきたか」が永遠に影響を残す遺産なのです。あなたは死ぬ時、何もかもおいていかなければなりません。持っていけるのは「愛を通して現される信仰」、つまり養われたあなたの人格なのです。

**愛はお金ではなく時間**：あなたにとって、高価なプレゼントをもらったとき、誰かが親身になってあなたのために何時間も貴重な時間を割いてあなただけに注目してくれたとき、どちらが愛されていると感じるでしょうか？時間というものは、あなたがあげることのできる最も貴重な贈り物です。なぜなら、お金は増やすことができますが時間は決められた分しか与えられていないし、もう二度と戻ってこないものだからです。あなたが時間を誰かに与えるとき、それは自分自身の一部を与えているのです。それは、犠牲を払うことです。しかし、犠牲を払うことこそ本当の愛なのです。自分の命の全てを与えたイエス様はその最高の模範です。愛が無くても人に与えることはできますが、与えることなく愛することはできないのです。

**愛を実践するのは今**：それでは、いつになったら愛を実践したらいいのでしょうか？もうちょっと大人になってから？卒業してから？テストが終わってから？聖書はこう言っています。「可能な時はいつでも、助けを必要としている人たちに良くしてあげなさい。今助けることができるのに、隣人に対して明日まで待つようにとってはなりません。」明日のことは誰にもわかりません。愛を示した

## Daily Devotionals

第二の目的：あなたは神の家族となるために造られた

いのなら、今が最善の時です。神様が下さった一日を最善に用いるために、次のように祈って一日を始めませんか。「神様、今日一日を通して何ができなくても、あなたを愛し、人を愛するための時間をしっかり持てるようにお願いします。それが人生のすべてなのですから。私は、今日という日を無駄にしたくないのです。」

今日のポイント：生きることは、愛すること

考えてみよう：毎日の生活の中で、人間関係は一番大切にされているかな？どんなことを削って、どんなことを具体的にはじめたらいいですか？